

STANDING POINT I

YOKO TERAUCHI



寺内曜子

料金別納郵便

慶應義塾大学アート・センターでは2011年度から5年にわたり「同時代の眼」シリーズで現代美術を紹介してきました。若い世代が学ぶ大学という場でこそ、同時代を生きるアーティストたちの作品と出会う機会を作りたいと考えているからです。

2017年度から始まる新しいシリーズで、最初に紹介するのは寺内曜子です。1970年代末にロンドンに赴き、セント・マーチンズ美術学校の彫刻制作の現場で遭遇した疑問と違和感から出発します。寺内は自明の理とされている区分（表裏、内外など）への問いかけから制作を開始し、今なお発信を続けています。それは西欧の二元論への果てしなき挑戦とも言えるものでしょう。

アーティスト・トーク

2017年5月26日 [金] 18:30 - 20:00

2017年5月15日 [月] - 6月30日 [金]

月曜 - 金曜 午前11時 - 午後6時

土・日・祝日 休館

[午後6時以降の開館についてはウェブサイトをご覧ください]

15 May - 30 June 2017, Mon. to Fri., 11:00-18:00



会場 | 慶應義塾大学アート・スペース
[東京都港区三田 2-15-45] 入場無料

お問い合わせ | 慶應義塾大学アート・センター
03-5427-1621 <http://www.art-c.keio.ac.jp/>
ac-tenji@adst.keio.ac.jp

主催 | 慶應義塾大学アート・センター 協力 | かんらん舎